

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス  
**地域医療連携推進法人「さがみメディカルパートナーズ」を設立**  
～ 連携以上、統合未満のアライアンス ～

海老名総合病院などを運営する社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス（所在地：神奈川県海老名市、理事長：鄭義弘）は、神奈川県央医療圏内の医療法人社団神愛会（オアシス湘南病院）、医療法人博清会（海老名田島クリニック）とともに一般社団法人「さがみメディカルパートナーズ（代表理事：服部智任 海老名総合病院 病院長）」を設立、4月1日に神奈川県での認可を受け、県内初、全国でも数少ない民間施設により構成された地域医療連携推進法人として活動を開始します。

地域医療連携推進法人とは、医療法改正により2017年4月より新たに施行された制度で、地域医療構想を具現化するための一つの選択肢とされています。私共はこの仕組みを活用することで、県央地区における医療・介護施設間での「連携以上、統合未満」の関係性構築を目指します。施設間での協調を促し、限りあるリソースを最大限活かしながら将来にわたって持続可能な医療・介護サービスの提供により、地域に貢献していきたいと考えています。

地域医療連携推進法人 さがみメディカルパートナーズ 〒243-0433 神奈川県海老名市河原口1519 代表理事：服部 智任	
医療連携推進区域	神奈川県厚木市、海老名市、座間市、綾瀬市、大和市、愛川町、清川村
理念	持続可能かつ地域完結型の医療・介護サービス体制の充実により、地域の皆様に貢献する
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「脳卒中」「急性心筋梗塞」「外傷」等の救急医療の強化とともに、病院間連携によるがん診療の医療圏内における診療体制の充実をはかり、地域住民に安心、安全且つ質の高い医療サービスを提供する。</li> <li>◆参加病院、施設間の連携を超えた一体化を推進し、特に患者・利用者の受入体制の一元化を実現させることにより、シームレスな地域包括ケアシステムの構築に寄与する。</li> <li>◆限りあるリソースの有効活用をはかるため、参加法人間で連携し二次医療圏の医療を支える人材の育成に注力し、質の均質化と継続的向上、永続的に安定した医療・介護サービスの提供を目指す。</li> </ul>
主たる機能分化業務連携事項	◆現状、県央における「がん」の医療構想区域内での完結率は低迷しており、医療圏外の患者流出が顕著となっている。当法人参加病院の強みや特色を活かしながら連携し、特に罹患率の高い消化器系がんをはじめ、がん疾患に対する診療体制を強化することで、県央医療圏内での入院医療の完結率を向上させる。
従たる機能分化業務連携事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品、材料の共同購買</li> <li>・設備共同利用</li> <li>・患者、利用者の送迎一元化</li> <li>・職員教育・育成の共同化および職員間の交流</li> <li>・二次医療圏内での病床の効率的運用</li> <li>・給食(配食)センター化(業者委託型)</li> </ul>
参加法人(施設)	5法人、全15施設 ※2019年4月時点 ・社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス：海老名総合病院・座間総合病院、ほか5事業所 ・医療法人社団静岡メディカルアライアンス：今里クリニック ・社会福祉法人ケアネット：特別養護老人ホーム4施設 ・医療法人社団神愛会：オアシス湘南病院・ほほえみケアネット ・医療法人博清会：海老名田島クリニック

以上

本件に関するお問合せ

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス  
経営企画本部 事業開発推進部 広報企画担当  
(TEL) 046-235-0765 (FAX) 046-233-1613  
(Mail) jma\_pr@jin-ai.or.jp (URL) <https://www.jinai.jp/>